- ⑥主人公が日本へ帰る船中でドイツであったことを書いたのが『舞姫』である。
- ⑭この恨みは、何をするにつけても主人公の心を楽しませた。
- ⑥主人公は、人知れぬ恨みに悩んでいる。
- ◎船中ではちょっとした病気を理由に初対面の客と交際しなかった。
- ⊜イタリアを出発して一箇月だっている。
- ◎主人公は他人も自分も信じられなくなってしまっていた。
- ◎主人公は留学先での学問には満足していた。
- ◎主人公の性格は、往路と復路では激変していた。
- ○主人公はドイツで無感動になってしまっていた。
- ⑥復路でも日記を書きまくった。
- ⑤主人公は往路では、紀行文を書きまくって新聞に連載し、好評だった。
- **④主人公は今、サイゴンにいる。**
- ③洋行の官命を受けたのは7年前である。
- ◎中等室は明々と電灯がついており、4人でトランプをしていた。
- ○旣は熬챛補給のために停泊している。

内容に合っている場合は〇、違っている場合は正しく直せ。